

# とおるニュース

TOORU NEWS

NO.22

発行所/杉本とおる事務所

発行責任者 杉本 透

平成28年(2016年)1月1日発行

〒258-0113 足柄上郡山北町山北1889-3

TEL.0465-75-3001

FAX.0465-79-1661

✉ sugi-t@beige.plala.or.jp



## 117しっしゅ足柄 2016

# 県西活性化の第一歩の年に。

新年明けまして  
おめでとーございませう

神奈川県議会議員  
杉本とおる



皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、世界中で、ネパール大地震を始め、異常気象による大火災等、大きな自然災害が発生しました。日本においても、箱根大涌谷の噴火警戒レベルの上昇や鬼怒川の土砂災害等、自然災害に見舞われた一年でありました。災害は、常に自分ごとと受け止め、募金活動に、また、箱根町の支援に取組んでまいりました。大涌谷は、幸いにも噴火警戒レベルが平常時に戻りましたが、火山ガスの噴出を暫く注視していく必要があるために、規制が継続されていますが、一日も早く正常な環境に戻ることを願っています。

### 足柄上地域の「未病を治す」取組み

さて、本年は、丙申(ひのえさる)の年です。この年は、決断力や行動力が求められていると言われる。本年は、問題を先送りすることなく、足柄上地域発展のため、しっかりと取組んでまいります。

国は、地方創生の取組みとして、地方自治体の

独自の事業に対し、交付金を出し支援をしていきます。それは、地方自治体に対し、自立心と独自の確立を求めています。そこで、本年は、皆様の声にしっかりと耳を傾け、各町と常に連携を取りながら、足柄上地域の目指すべき姿を自分たちの力で模索していく第一歩の年にしていきたいと考えています。その足掛かりとして「未病を治す」取組みは、足柄上地域の将来にとって大きな効果をもたらすと確信していますので、本年もしっかりと取組んでまいります。

### 安心して暮らせる地域づくり

神奈川県では、平成28年度の予算編成にあたり、世界中で、先行き不透明な要因が多くあることから、歳入面は大変厳しい状況にあるとし、現時点では、財政不足を見込んでいます。しかし、どの様な財政状況にあるにせよ、足柄上地域では、地域住民が安心して暮らせる地域社会の実現のため、また、明るく、希望が持てる地域づくりのため、「県西活性化プロジェクトの推進」「交流と連携を支える道路網の整備」「森林の保全・再生に向けた取組み」「酒匂川の土砂管理」「災害対策の強化」等をしつかりと取組んでいかなければなりません。皆様のお力を頂きながら、全力投球してまいりますので、本年もよろしくお願ひ致します。

開催日 平成28年2月20日(土)

時間 午後2時から  
午後4時終了予定

会場 大井町生涯学習センター ホール

講演 神奈川県副知事 吉川伸治様

アトラクション  
・古典落語 桂 歌 助師匠  
・太神楽曲芸 鏡 味よし乃さん

## 117しっしゅ足柄 あゆみ の実現をめざして...

区分	主な内容
県議会	27年9月8日～12月22日 第3回定例会
視察	27年7月7日 県外視察 群馬県議会(開かれた議会作り検討小委員会) 27年8月26日～28日 県外視察 奄美大島・鹿児島(県議会総務政策常任委員会)
選挙区	5月 厳島湿生公園 竹灯籠の夕べ(中井町)・西丹沢山開き(山北町) 6月 開成あじさい祭 7月 コスモス学園納涼大会(南足柄市)・尺里西 滝不動尊例大祭(山北町)・洒水の滝祭り(山北町) 8月 大井よさこいひょうたん祭・金太郎まつり(南足柄市)・丹沢湖花火大会(山北町) 9月 開成阿波おどり・足柄峠まつり(南足柄市)・杉本とおる杯パークゴルフ大会(開成水辺スポーツ公園パークゴルフ場/中井町・大井町・松田町) 10月 杉本とおる杯パークゴルフ大会(開成水辺スポーツ公園パークゴルフ場/山北町・開成町)・足柄上老人スポーツ大会(合同庁舎グラウンド)・青春かながわ校歌祭(桑野市文化会館)・美・緑なかいフェスティバル2015(中井町)・大井町文化祭・県道77号(平塚松田)比奈窪バイパス開通式典 11月 清水地区ふれあい芋煮まつり(山北町)・旧清水中学校体育館)・室生神社例大祭(山北町)・大井町表彰式・こども柔道山北大大会・パークゴルフ全国大会(開成町)・共和地区ゲートボール大会(山北町)・杉本とおるを囲むゴルフ大会(リバーサカウ・ゴルフクラブ) ※27年度下期・各会の行事、イベント、総会等に出席



開成阿波おどり 2015.9.12



大井町表彰式 2015.11.3



比奈窪バイパス開通式典 2015.10.27



県外視察 高齢者元気度アップ地域活性化事業(奄美大島・鹿児島) 2015.8.26~28



### 視察報告

(二部紹介)



県外視察 群馬県議会 2015.7.7

杉本とおる県議の  
活動スナップ  
(二部紹介)

2016

# 新年度のスタートにあたって 丙申



新年明けまして  
おめでとうございます

杉本とおる後援会  
会長 熊沢 清

昨年は皆様のお蔭で杉本県議が3期目を迎えることができました。心から感謝申し上げます。

さて、昨秋、『未病サミット神奈川2015箱根』が開催され、◆身の維持管理を個人が主体的に取り組むための行動変革を起こす。◆こうした個人の行動変革を各分野が支え後押しをする。◆このことを持続していく社会システムを構築する。などの「未病サミット神奈川宣言」が内外に発表されました。

これを受けて足柄地域での取り組みでは、農産物直売所、スポーツ施設、温泉等、「未病いやしの里の駅」の80余の認定が行われ、また未病についての情報発信を柱とした「未病いやしの里センター」の構想が具体化しようとしています。まさに、山紫水明の足柄の地にふさわしいプロジェクトです。

杉本県議におかれましては「県政を県西へ」のスローガンのもと、県や中央のバイブをさらにたくし、これら「未病を治す」事業が有効に展開できるよう努力のほどお願いいたします。

また、杉本県議には、中井町の比奈窪バイパス開通への働き、「南箱道路」の整備促進、和田河原・開成・大井線の国道255号線までの延伸等の道路ネットワーク形成に積極的に取り組んでいただいておりますが、これにより「未病を治す」事業と重なり観光振興・農業振興をはじめ、県西地域の活性化が期待されています。このことにより、マスコミで騒がれた「消滅する町」から私達の願いである「興隆する町」への転換も大いに期待されます。いよいよ「リフレッシュ足柄」を標榜して立ち上がった杉本県議の働きと重なってまいりました。

さて、杉本県議におかれましては度重なる無投票当選の結果に甘んずることなく、これからも目標を低くくげ、5町の皆さん、特に女性や若者の皆さんの声に応えてくださることを願っています。

最後になりましたが、5町の皆様、今年も杉本県議が十分な活動ができますようにご支援をよろしくお願い申し上げます。

なお、『新春のつどい』を別掲のように計画しています。多くの方々のご参加をお待ちしています。

## 比奈窪バイパス 開通おめでとうございます

中井町 松本知治



開通式典での杉本県議



この道路工事は、総事業延長 860m 県道 77 号線の拡幅工事であり、1997 年に一部完了を見たが、残された 420m の区間は困難な問題があり今日まで 20 年以上の歳月を要し、この完成は町民の「悲願」でありました。おかげさまで、10 月 27 日に開通式が行われまして今後、平塚・松田方面へのアクセスが大きく期待されます。

この間、私達中井町後援会も杉本県議に再三に亘り工事の促進方を要請してまいりました。なんとんでも町の発展と利便性のためには、道路整備が一番求められます。この工事に当たり関係者の努力は並大抵のことではありませんでした。特に地権者のご理解がなければなりません。地権者にとっては、先祖代々の土地を手放す

ことは血のにじむ決断であったと思います。私たちはこのことを決して忘れてはなりません。

華々しい開通の反面、将来に亘る課題がいくつか持ち上がっております。一つには役場等の出入りや交差する町道には信号と一時停止も完全ではなく、又従来設置されていた富士見橋の信号も取り払われ、町民には戸惑いがあり事故の多発が予想されます。既に、開通して一週間で人身事故も含めて5件の事故が発生しております。この原稿を書いている最中にもJA中井支店前で人身事故が発生したことが伝えられました。町行政や松田署としても機会あるごとに安全面の注意喚起と早急な対策が求められます。

### 第9回 杉本とおる杯パークゴルフ大会

開成水辺スポーツ公園パークゴルフ場

平成27年9月28日(月)

- 中井町・大井町・松田町
- 優勝 加藤様 (中井町)
- 準優勝 田辺様 (大井町)
- 3位 加藤様 (中井町)

平成27年10月6日(火)

- 山北町・開成町
- 優勝 山崎様 (開成町)
- 準優勝 佐藤様 (山北町)
- 3位 山本様 (開成町)



優勝 中井町の加藤様



優勝 開成町の山崎様

### 第7回 杉本とおるを囲むゴルフ大会

平成27年11月10日(火)

リバーサカワ・ゴルフクラブ

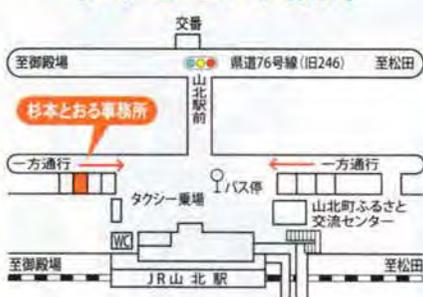
- 優勝 井上様 (開成町)
- 準優勝 志村様 (大井町)
- 3位 山崎様 (山北町)



優勝 開成町の井上様



### 杉本とおる事務所



〒258-0113 足柄上郡山北町山北1889-3  
TEL.0465-75-3001  
FAX.0465-79-1661



創刊号 (裏面)



### “とあるニュース”によせて

とあるニュース編集委員会  
委員長 兼子孝泰



“とあるニュース”は本第22号をもちましていったん終わりとし、今後は、杉本県議の活動と後援会活動について別な媒体で皆様にお伝えされるものと思っております。皆様方には2007年1月号から9年間にわたりご愛読下さいまして誠にありがとうございました。

顧みれば、杉本とおる氏が53歳の若さで“リフレッシュ足柄”をスローガンに掲げ足柄地域活性の為県議会議員に立候補しました。その時より私は“とあるニュース”の編集を依頼され2007年1月号を創刊号として発行して以来9年間にわたり続けてまいりました。

思い出されますのは、2007年の選挙の時は1月号、2月号、3月号(総決起集会号)と立て続けに発行し、1月の創刊号には杉本とおる後援会事務所開設時の後援会員に囲まれた杉本とおる氏のはつらつとした姿でした。又、6月には初当選号を発行できたことです。その号には杉本県議と当時後援会長をしておられました池田嘉明氏の万歳三唱する喜びの姿が印象的でした。

それからは、紙面は基本的に表面は杉本県議のあいさつ、基本方針、県政報告、議員活動として、裏面は後援会の各種活動(新春のつどい、懇親旅行、ゴルフ、パークゴルフ等)、県政報告会を基本とし年間2回(1月号、7月号)を発行してきました。杉本県議の県議会議員としての数々の活動実績が皆様にお伝えできたか心配しておりますし、又後援会活動についても同様です。

いずれにしろ、“とあるニュース”編集委員会は本号をもちまして解散いたします。

長年の御愛読心よりお礼申し上げます。